

世界遺産に住まんまい家プロジェクト第2弾

子育て世帯の相倉生活の様子

～四季折々の自然と、集落の暮らしの中で育つ子どもたち～

～春～ 心躍る春祭り、泥んこへっちゃら田植え



～夏～ 山水で水遊び、広場で走り回り、おやつは採りたて野菜♪



～秋～ 民謡の披露、稲刈り、家族総出で雪囲い

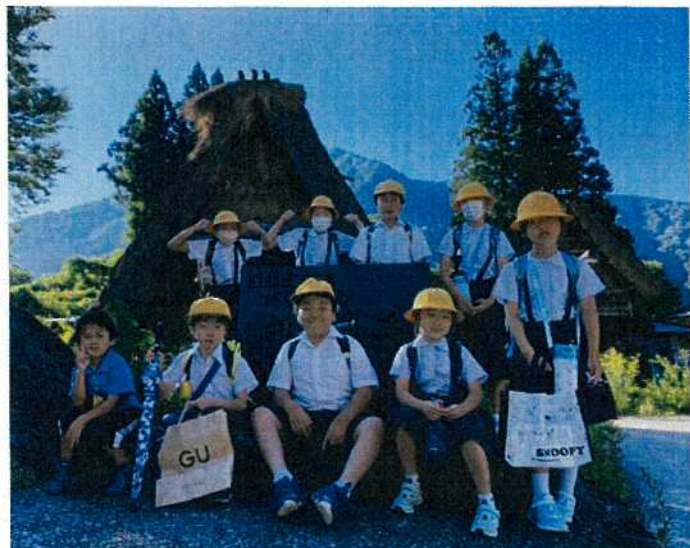


～冬～ スリル満点そり遊び、スキー、屋根雪下ろし





2017年秋



2022年夏(小学生8名)

～地域で育てる、地域で育つ～



2018年春



2018年春祭り

世界遺産に住まんまい家プロジェクト第1弾(2012年実施)から10年が経過しました。この10年間で、中学生以下の子どもは3人から13人に増えました。

相倉集落は、全住民の半数以上が40歳代以下の若者が集まる活気ある集落です。子どもたちは、集落の方々に温かく見守られながら、のびのびスクスクと成長しています。

私たちと一緒に、「人の住む世界遺産」を守る暮らしをしませんか。新たな仲間をお待ちしています！